

# オプトアウト

千葉市立青葉病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。  
本研究の対象者に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、お問い合わせ下さい。

研究課題（研究番号）	千葉県内の精神科病院にけるクロザピン（CLZ）、持効性注射製剤（LAI）、修正型電気けいれん療法（m-ECT）の使用に対する実態調査
当院の研究責任者（所属）	野々村 司（精神科）
多施設共同研究の場合、主たる研究機関および研究責任者（所属）	千葉県精神科急性期チーム医療研究会代表世話人 平田豊明（千葉県精神科医療センター、学而会木村病院）
研究の目的	当院および県内の複数の精神科病院が共同で、クロザピン（CLZ）、持効性注射製剤（LAI）、修正型電気けいれん療法（m-ECT）による治療がどの程度実施されているのか（効果があったのか）を調べる研究です。診療録（カルテ）、レセプトにある情報から収集を行うため、患者の皆様は新しく検査をしてもらったり質問に答えてもらったりすることはありません。
対象となる調査期間	2008年4月1日～2023年3月31日
対象となる患者様	上記期間に、当院でクロザピン、m-ECT、LAIによる加療をされた方。
使用する情報、試料等（[○]の項目を利用します）	カルテ（性別、年齢、入院退院年月日、精神科の病気の治療経過、臨床症状（評価尺度を含む）、検査結果（採血データ、生理検査、脳画像検査、核医学検査）、CLZ、m-ECT、LAI等の施行データ）を用います。
情報や試料の他の研究機関への提供およびその方法	①本研究で取り扱う患者さんの個人情報、各施設で設定された患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。 ②本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。 ③患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、当院の研究分担者（個人情報管理者）が厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了報告日から5年または最終の研究報告日から3年のいずれか遅い方まで保存したあと抹消します。 ④連結情報は当院のみで管理いたしますが、匿名化されたデータは千葉県精神科医療センターで他の研究実施施設のデータとまとめられて分析されます。
研究期間	2023年10月から2025年3月まで
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所などの患者様を直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表される予定ですが、その際にも患者様を特定できる個人情報は利用しません。
備考	診療情報や試料等を研究目的に利用されることを希望されない場合でも、診療上不利益な取り扱いを受けることはありません。

申請日 2023年10月6日

入力者 野々村 司

終了日

入力者

試験が終了したら、上記を入力の上事務局までご連絡下さい  
HP掲載を終了します。